

自己資本の充実等の状況 自己資本の構成に関する開示事項（連結・単体）

1. 自己資本の構成に関する開示事項

■ 単体自己資本比率（国内基準）

（単位：百万円）

項 目	2017年度中間期		2018年度中間期	
		経過措置による 不算入額		経過措置による 不算入額
コア資本に係る基礎項目				
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	290,583		299,191	
うち、資本金及び資本剰余金の額	36,221		36,221	
うち、利益剰余金の額	256,155		264,673	
うち、自己株式の額（△）	697		606	
うち、社外流出予定額（△）	1,096		1,096	
うち、上記以外に該当するものの額	—		—	
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	349		292	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	5,750		4,279	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	101		102	
うち、適格引当金コア資本算入額	5,648		4,176	
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45%に相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	1,677		1,381	
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	298,361		305,145	
コア資本に係る調整項目				
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。）の額の合計額	691	460	1,509	377
うち、のれんに係るものの額	—	—	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るもの以外の額	691	460	1,509	377
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	—	—	—	—
適格引当金不足額	—	—	—	—
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	—	—
前払年金費用の額	1,771	1,181	2,521	630
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	0	0	0	0
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—	—	—
特定項目に係る10%基準超過額	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライセンスに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	—	—
特定項目に係る15%基準超過額	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライセンスに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	2,463		4,031	
自己資本				
自己資本の額 ((イ) - (ロ)) (ハ)	295,897		301,113	
リスク・アセット等				
信用リスク・アセットの額の合計額	1,907,149		2,099,076	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△4,443		△4,611	
うち、無形固定資産（のれん及びモーゲージ・サービシング・ライセンスに係るものを除く。）	460		377	
うち、繰延税金資産	—		—	
うち、前払年金費用	1,181		630	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△5,156		△4,656	
うち、上記以外に該当するものの額	△928		△963	
マーケット・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	—		—	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	116,014		114,900	
信用リスク・アセット調整額	—		—	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—		—	
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	2,023,164		2,213,977	
自己資本比率				
自己資本比率 $(\frac{(ハ)}{(ニ)} \times 100)$	14.62%		13.60%	

■ 連結自己資本比率（国内基準）

（単位：百万円）

項 目	2017年度中間期		2018年度中間期	
		経過措置による 不算入額		経過措置による 不算入額
コア資本に係る基礎項目				
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	302,562		311,742	
うち、資本金及び資本剰余金の額	42,087		42,087	
うち、利益剰余金の額	262,268		271,358	
うち、自己株式の額（△）	697		606	
うち、社外流出予定額（△）	1,096		1,096	
うち、上記以外に該当するものの額	—		—	
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	△2,832		△3,204	
うち、為替換算調整勘定	—		—	
うち、退職給付に係るものの額	△2,832		△3,204	
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	349		292	
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	—		—	
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	5,109		3,830	
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	166		172	
うち、適格引当金コア資本算入額	4,942		3,658	
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—		—	
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45%に相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	1,677		1,381	
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	862		765	
コア資本に係る基礎項目の額 (イ)	307,730		314,808	
コア資本に係る調整項目				
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	726	484	1,557	389
うち、のれんに係るもの（のれん相当差額を含む。）の額	—	—	—	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	726	484	1,557	389
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	107	71	159	39
適格引当金不足額	—	—	—	—
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—	—	—
退職給付に係る資産の額	—	—	41	10
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	0	0	0	0
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—	—	—
特定項目に係る10%基準超過額	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	—	—
特定項目に係る15%基準超過額	—	—	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—	—	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—	—	—	—
コア資本に係る調整項目の額 (ロ)	835		1,759	
自己資本				
自己資本の額 ((イ) - (ロ)) (ハ)	306,894		313,048	
リスク・アセット等				
信用リスク・アセットの額の合計額	1,897,480		2,088,864	
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△5,685		△5,335	
うち、無形固定資産（のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）	484		389	
うち、繰延税金資産	71		39	
うち、退職給付に係る資産	—		10	
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	△5,313		△4,812	
うち、上記以外に該当するものの額	△928		△963	
マーケット・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	—		—	
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	120,395		119,579	
信用リスク・アセット調整額	—		—	
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—		—	
リスク・アセット等の額の合計額 (ニ)	2,017,875		2,208,443	
連結自己資本比率				
連結自己資本比率 $\left(-\frac{(ハ)}{(ニ)}\right) \times 100$	15.20%		14.17%	

(注) 1. 自己資本比率は、2006年金融庁告示第19号（以下、自己資本比率告示）に定められた算式に基づき、連結ベースと単体ベースの双方について算出しております。
 なお、当行は、国内基準を適用のうえ、信用リスク・アセットの算出においては基礎的内部格付手法を採用しております。

2. マーケット・リスク相当額については、自己資本比率告示第27条第2項および第39条第2項の規定に従い、算入していません。

自己資本の充実等の状況 定量的開示事項（連結・単体）

1. その他金融機関等（自己資本比率告示第29条第6項第1号に規定するその他金融機関等）であって、銀行の子法人等であるもののうち、自己資本比率規制上の所要自己資本を下回った会社の名称と所要自己資本を下回った額の総額

該当事項はありません。

2. 自己資本の充実度に関する事項

1 信用リスクに対する所要自己資本の額

○ 単体

(単位：百万円)

項目	2017年度中間期	2018年度中間期
信用リスクに対する所要自己資本の額 ((D)、(E) を除く) (A)	160,858	169,201
内部格付手法が適用されるエクスポージャー (B)	159,997	168,308
事業法人等向けエクスポージャー	122,837	130,104
事業法人向け (特定貸付債権及び中堅中小企業向けを除く)	58,883	60,594
特定貸付債権	4,060	5,381
中堅中小企業向け	54,884	58,852
ソブリン向け	2,953	2,971
金融機関等向け	2,054	2,305
リテール向けエクスポージャー	21,608	21,499
居住用不動産向け	14,424	14,217
適格リボルビング型リテール向け	1,312	1,394
その他リテール向け	5,870	5,887
証券化エクスポージャー	59	—
購入債権	1,391	1,172
リース取引	—	—
その他資産	5,061	6,614
他の金融機関等の対象資本調達手段のうち対象普通株式等に該当するもの以外のものに係るエクスポージャー	5,428	5,232
特定項目のうち調整項目に算入されない部分に係るエクスポージャー	3,847	3,833
経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	△355	△368
CVAリスク相当額	117	220
中央清算機関 (CCP) 関連エクスポージャー	0	0
標準的手法が適用されるエクスポージャー (C)	861	892
内部格付手法の段階的適用資産	—	—
内部格付手法の適用除外資産	861	892
内部格付手法が適用される株式等エクスポージャーに係る信用リスクに対する所要自己資本の額 (D)	16,152	18,450
マーケットベース方式	12,328	14,702
簡易手法	12,328	14,702
内部モデル手法		
PD/LGD方式	3,823	3,747
信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャーに係る信用リスクに対する所要自己資本の額 (E)	9,503	15,353
合計 ((A) + (D) + (E))	186,514	203,004

○ 連結

(単位：百万円)

項目	2017年度中間期	2018年度中間期
信用リスクに対する所要自己資本の額 ((D)、(E) を除く) (A)	161,255	168,858
内部格付手法が適用されるエクスポージャー (B)	159,842	167,383
事業法人等向けエクスポージャー	121,013	128,279
事業法人向け (特定貸付債権及び中堅中小企業向けを除く)	56,678	58,382
特定貸付債権	4,060	5,381
中堅中小企業向け	55,266	59,238
ソブリン向け	2,954	2,971
金融機関等向け	2,054	2,305
リテール向けエクスポージャー	21,627	21,516
居住用不動産向け	14,426	14,220
適格リボルビング型リテール向け	1,312	1,394
その他リテール向け	5,888	5,901
証券化エクスポージャー	59	—
購入債権	1,777	1,398
リース取引	1,855	1,909
その他資産	3,506	4,417
他の金融機関等の対象資本調達手段のうち対象普通株式等に該当するもの以外のものに係るエクスポージャー	5,428	5,232
特定項目のうち調整項目に算入されない部分に係るエクスポージャー	4,904	4,827
経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額	△449	△418
CVAリスク相当額	117	220
中央清算機関 (CCP) 関連エクスポージャー	0	0
標準的手法が適用されるエクスポージャー (C)	1,412	1,474
内部格付手法の段階的適用資産	—	—
内部格付手法の適用除外資産	1,412	1,474
内部格付手法が適用される株式等エクスポージャーに係る信用リスクに対する所要自己資本の額 (D)	15,225	17,531
マーケットベース方式	12,412	14,780
簡易手法	12,412	14,780
内部モデル手法		
PD/LGD方式	2,813	2,750
信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャーに係る信用リスクに対する所要自己資本の額 (E)	8,205	14,060
合計 ((A) + (D) + (E))	184,687	200,450

- (注) 1. 内部格付手法が適用されるエクスポージャーについては、次の算式に基づく所要自己資本の額です。
 (所要自己資本の額) = 信用リスク・アセット × 8% + 期待損失額 + 自己資本控除となるエクスポージャーに係る当該控除額
 なお、信用リスク・アセットの額は、1.06のスケールリング・ファクターを乗じた後の金額を用いております。
2. 標準的手法が適用されるエクスポージャーについては、次の算式に基づく所要自己資本の額です。
 (所要自己資本の額) = 信用リスク・アセット × 8% + 自己資本控除となるエクスポージャーに係る当該控除額

自己資本の充実等の状況 定量的開示事項（連結・単体）

2 オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本の額

(単位：百万円)

	2017年度中間期		2018年度中間期	
	単体	連結	単体	連結
オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本の額	9,281	9,631	9,192	9,566
うち基礎的手法	—	—	—	—
うち粗利益配分手法	9,281	9,631	9,192	9,566
うち先進的計測手法	—	—	—	—

(注) オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本の額は、「オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額」に8%を乗じた額となります。

3 総所要自己資本額（単体・連結）

(単位：百万円)

	2017年度中間期		2018年度中間期	
	単体	連結	単体	連結
総所要自己資本額	80,926	80,715	88,559	88,337

(注) 総所要自己資本の額はリスク・アセット等の額に4%を乗じた額となります。

3. 信用リスク（信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャー及び証券化エクスポージャーを除く）に関する事項

1 信用リスクに関するエクスポージャー

■ 中間期末残高及びエクスポージャーの主な種類別の内訳

○ 単体

(単位：百万円)

	2017年度中間期				
	信用リスクエクスポージャー中間期末残高				3ヶ月以上延滞 またはデフォルトした エクスポージャー
		うち貸出金	うち債券	うちデリバティブ取引	
標準的手法	10,080	1,689	—	—	134
内部格付手法	6,321,860	2,882,226	1,561,651	5,995	62,108
合計	6,331,940	2,883,915	1,561,651	5,995	62,242

(単位：百万円)

	2018年度中間期				
	信用リスクエクスポージャー中間期末残高				3ヶ月以上延滞 またはデフォルトした エクスポージャー
		うち貸出金	うち債券	うちデリバティブ取引	
標準的手法	10,530	1,637	—	—	126
内部格付手法	6,056,499	3,012,110	1,252,156	7,709	59,430
合計	6,067,030	3,013,747	1,252,156	7,709	59,557

○ 連結

(単位：百万円)

	2017年度中間期				
	信用リスクエクスポージャー中間期末残高				3か月以上延滞 またはデフォルトした エクスポージャー
	うち貸出金	うち債券	うちデリバティブ取引		
標準的手法	14,763	1,689	216	—	484
内部格付手法	6,329,988	2,856,481	1,561,651	5,995	63,117
合計	6,344,751	2,858,171	1,561,867	5,995	63,601

(単位：百万円)

	2018年度中間期				
	信用リスクエクスポージャー中間期末残高				3か月以上延滞 またはデフォルトした エクスポージャー
	うち貸出金	うち債券	うちデリバティブ取引		
標準的手法	15,685	1,637	200	—	493
内部格付手法	6,062,870	2,985,094	1,252,156	7,709	60,319
合計	6,078,556	2,986,731	1,252,356	7,709	60,812

(注) 1. 「3か月以上延滞エクスポージャー」とは、標準的手法における概念で、元本または利息の支払が約定支払日の翌日から3か月以上延滞している与信先に対するエクスポージャー、または引当金勘案前でリスク・ウェイトが150%となるエクスポージャーをいいます。
2. 「デフォルトしたエクスポージャー」とは、内部格付手法における概念で、債務者区分が「要管理先」以下である与信先に対するエクスポージャーをいいます。

■ 内部格付手法が適用される信用リスクに関するエクスポージャー及びデフォルトしたエクスポージャーの中間期末残高（地域別・業種別・残存期間別）

○ 単体

(単位：百万円)

	2017年度中間期				
	信用リスクエクスポージャー中間期末残高				デフォルトした エクスポージャー
	うち貸出金	うち債券	うちデリバティブ取引		
国内計	5,881,134	2,839,480	1,224,806	5,970	61,723
国外計	440,725	42,746	336,844	25	384
地域別合計	6,321,860	2,882,226	1,561,651	5,995	62,108
製造業	403,761	380,222	11,385	60	15,133
農業、林業	7,617	6,506	510	—	231
漁業	2,480	2,474	—	—	91
鉱業、採石業、砂利採取業	1,058	1,058	—	—	—
建設業	100,943	89,889	8,708	—	3,636
電気・ガス・熱供給・水道業	81,798	60,629	19,357	71	5,013
情報通信業	26,439	25,599	550	—	177
運輸業、郵便業	144,518	97,070	45,592	52	1,168
卸・小売業	343,305	322,550	11,954	350	13,498
金融・保険業	1,880,503	113,825	116,218	5,059	187
不動産業、物品賃貸業	433,672	418,942	10,280	—	4,834
各種サービス業	338,977	315,883	15,112	—	11,301
地方公共団体	623,212	329,126	204,359	400	—
その他	1,933,572	718,446	1,117,622	—	6,834
うち国債	1,106,391	—	1,102,727	—	—
業種別合計	6,321,860	2,882,226	1,561,651	5,995	62,108
1年以下	1,486,899	460,862	272,357	4,698	
1年超3年以下	573,906	295,923	238,715	263	
3年超5年以下	850,373	473,961	371,945	476	
5年超7年以下	479,351	256,819	221,242	371	
7年超	1,829,097	1,362,953	457,390	185	
期間の定めのないもの等	1,102,230	31,705	—	—	
残存期間別合計	6,321,860	2,882,226	1,561,651	5,995	

自己資本の充実等の状況 定量的開示事項（連結・単体）

（単位：百万円）

	2018年度中間期				
	信用リスクエクスポージャー中間期末残高				デフォルトした エクスポージャー
		うち貸出金	うち債券	うちデリバティブ取引	
国内計	5,721,241	2,959,862	1,003,332	7,574	59,065
国外計	335,258	52,247	248,823	135	365
地域別合計	6,056,499	3,012,110	1,252,156	7,709	59,430
製造業	402,173	373,676	14,912	68	11,356
農業、林業	9,380	8,249	810	—	221
漁業	3,051	2,995	50	—	79
鉱業、採石業、砂利採取業	1,247	1,197	50	—	63
建設業	105,491	91,609	11,450	1	3,450
電気・ガス・熱供給・水道業	88,326	67,640	11,615	68	4,014
情報通信業	23,812	23,195	350	—	100
運輸業、郵便業	152,638	108,292	43,291	23	1,410
卸・小売業	353,793	330,887	14,531	174	12,747
金融・保険業	1,773,199	117,596	104,360	6,522	353
不動産業、物品賃貸業	465,658	449,486	13,844	4	6,532
各種サービス業	361,049	333,187	18,380	268	12,279
地方公共団体	598,472	318,246	190,636	579	—
その他	1,718,203	785,849	827,872	—	6,820
うち国債	830,417	—	827,872	—	—
業種別合計	6,056,499	3,012,110	1,252,156	7,709	59,430
1年以下	1,302,031	472,986	152,365	6,366	
1年超3年以下	714,149	345,840	328,780	76	
3年超5年以下	706,588	438,568	265,402	740	
5年超7年以下	360,624	277,723	81,848	50	
7年超	1,883,373	1,444,583	423,758	476	
期間の定めのないもの等	1,089,733	32,406	—	—	
残存期間別合計	6,056,499	3,012,110	1,252,156	7,709	

○ 連結

(単位：百万円)

	2017年度中間期				
	信用リスクエクスポージャー中間期末残高				デフォルトした エクスポージャー
	うち貸出金	うち債券	うちデリバティブ取引		
国内計	5,889,262	2,813,735	1,224,806	5,970	62,732
国外計	440,725	42,746	336,844	25	384
地域別合計	6,329,988	2,856,481	1,561,651	5,995	63,117
製造業	408,236	380,222	11,385	60	15,343
農業、林業	7,835	6,506	510	—	234
漁業	2,517	2,474	—	—	91
鉱業、採石業、砂利採取業	1,163	1,058	—	—	8
建設業	105,157	89,889	8,708	—	3,674
電気・ガス・熱供給・水道業	82,062	60,629	19,357	71	5,013
情報通信業	27,948	25,599	550	—	178
運輸業、郵便業	147,036	97,070	45,592	52	1,211
卸・小売業	350,362	322,569	11,954	350	13,903
金融・保険業	1,880,784	113,825	116,218	5,059	187
不動産業、物品賃貸業	410,550	393,179	10,280	—	4,862
各種サービス業	351,973	315,883	15,112	—	11,563
地方公共団体	624,124	329,126	204,359	400	—
その他	1,930,235	718,446	1,117,622	—	6,842
うち国債	1,106,391	—	1,102,727	—	—
業種別合計	6,329,988	2,856,481	1,561,651	5,995	63,117
1年以下	1,488,077	460,605	272,357	4,698	
1年超3年以下	580,372	292,373	238,715	263	
3年超5年以下	847,503	452,386	371,945	476	
5年超7年以下	484,284	256,819	221,242	371	
7年超	1,831,237	1,362,953	457,390	185	
期間の定めのないもの等	1,098,513	31,342	—	—	
残存期間別合計	6,329,988	2,856,481	1,561,651	5,995	

自己資本の充実等の状況 定量的開示事項（連結・単体）

（単位：百万円）

	2018年度中間期				
	信用リスクエクスポージャー中間期末残高				デフォルトした エクスポージャー
		うち貸出金	うち債券	うちデリバティブ取引	
国内計	5,727,612	2,932,846	1,003,332	7,574	59,954
国外計	335,258	52,247	248,823	135	365
地域別合計	6,062,870	2,985,094	1,252,156	7,709	60,319
製造業	406,997	373,676	14,912	68	11,425
農業、林業	9,593	8,249	810	—	222
漁業	3,109	2,995	50	—	79
鉱業、採石業、砂利採取業	1,320	1,197	50	—	67
建設業	109,857	91,609	11,450	1	3,472
電気・ガス・熱供給・水道業	88,613	67,640	11,615	68	4,014
情報通信業	24,892	23,195	350	—	101
運輸業、郵便業	155,468	108,292	43,291	23	1,437
卸・小売業	361,225	330,887	14,531	174	13,101
金融・保険業	1,773,428	117,596	104,360	6,522	353
不動産業、物品賃貸業	441,072	422,470	13,844	4	6,549
各種サービス業	373,117	333,187	18,380	268	12,665
地方公共団体	599,325	318,246	190,636	579	—
その他	1,714,849	785,849	827,872	—	6,827
うち国債	830,417	—	827,872	—	—
業種別合計	6,062,870	2,985,094	1,252,156	7,709	60,319
1年以下	1,303,158	472,586	152,365	6,366	
1年超3年以下	719,669	341,865	328,780	76	
3年超5年以下	702,726	416,418	265,402	740	
5年超7年以下	365,989	277,723	81,848	50	
7年超	1,885,450	1,444,583	423,758	476	
期間の定めのないもの等	1,085,875	31,915	—	—	
残存期間別合計	6,062,870	2,985,094	1,252,156	7,709	

- (注) 1. 貸出金や債券等のオン・バランス資産は貸借対照表計上額（ただし、信用リスク・アセット額の算出対象外としている総合口座型当座貸越及びその他有価証券の評価益を控除した額）を記載しております。
2. デリバティブ等のオフ・バランス取引は与信相当額を記載しております。なお、デリバティブ取引の与信相当額については、カレント・エクスポージャー方式を採用しております。
3. 地域別では、債務者の所在地によって国内と国外を区分しております。
4. 項目別に区分けを行っていないエクスポージャー（株式等、一部の関連会社資産等）につきましては、業種別の「その他」、残存期間別の「期間の定めのないもの等」に含めております。また、未収収益の残存期間につきましては、一律「1年以下」に含めております。
5. 信用リスクに関するエクスポージャーについては、新規事業などによって期末残高が当期のリスク・ポジションから大幅に乖離している項目はございません。

2 一般貸倒引当金、個別貸倒引当金及び特定海外債権引当勘定の中間期末残高及び期中の増減額

(単位：百万円)

		2017年度中間期			
		期首残高	期中増加額	期中減少額	中間期末残高
一般貸倒引当金	単体	17,989	—	445	17,543
	連結	17,841	—	388	17,452
個別貸倒引当金	単体	19,631	2,276	2,670	19,238
	連結	20,268	2,307	2,945	19,630
特定海外債権引当勘定	単体	—	—	—	—
	連結	—	—	—	—
合計	単体	37,621	2,276	3,116	36,781
	連結	38,109	2,307	3,334	37,082

(単位：百万円)

		2018年度中間期			
		期首残高	期中増加額	期中減少額	中間期末残高
一般貸倒引当金	単体	17,931	826	—	18,757
	連結	18,191	648	—	18,839
個別貸倒引当金	単体	16,228	3,048	3,287	15,988
	連結	16,642	3,110	3,376	16,376
特定海外債権引当勘定	単体	—	—	—	—
	連結	—	—	—	—
合計	単体	34,159	3,874	3,287	34,746
	連結	34,834	3,758	3,376	35,216

(注) 本項目につきましては、信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャー及び証券化エクスポージャーに係るものを除いておりません。

■ 個別貸倒引当金の地域別、業種別内訳

(単位：百万円)

		2017年度中間期							
		期首残高		期中増加額		期中減少額		中間期末残高	
		単体	連結	単体	連結	単体	連結	単体	連結
国内計		19,631	20,268	2,276	2,307	2,670	2,945	19,238	19,630
国外計		—	—	—	—	—	—	—	—
地域別合計		19,631	20,268	2,276	2,307	2,670	2,945	19,238	19,630
製造業		5,889	5,892	736	739	558	562	6,067	6,070
農業、林業		68	68	—	—	6	6	61	61
漁業		18	18	—	—	2	2	15	15
鉱業、採石業、砂利採取業		—	—	—	—	—	—	—	—
建設業		711	712	57	68	32	33	737	747
電気・ガス・熱供給・水道業		—	—	—	—	—	—	—	—
情報通信業		62	62	—	—	2	2	60	60
運輸業、郵便業		687	687	—	—	14	14	672	672
卸・小売業		4,564	4,613	782	783	447	477	4,899	4,919
金融・保険業		188	188	—	—	2	2	185	185
不動産業、物品賃貸業		1,446	1,446	22	22	246	246	1,222	1,222
各種サービス業		4,813	4,820	351	358	1,206	1,213	3,959	3,965
地方公共団体		—	—	—	—	—	—	—	—
その他		1,179	1,755	326	335	150	383	1,355	1,706
業種別合計		19,631	20,268	2,276	2,307	2,670	2,945	19,238	19,630

自己資本の充実等の状況 定量的開示事項（連結・単体）

(単位：百万円)

	2018年度中間期							
	期首残高		期中増加額		期中減少額		中間期末残高	
	単体	連結	単体	連結	単体	連結	単体	連結
国内計	16,228	16,642	3,048	3,110	3,287	3,376	15,988	16,376
国外計	—	—	—	—	—	—	—	—
地域別合計	16,228	16,642	3,048	3,110	3,287	3,376	15,988	16,376
製造業	4,629	4,634	497	501	1,675	1,679	3,451	3,456
農業、林業	50	50	—	—	4	4	45	45
漁業	13	13	—	—	1	1	11	11
鉱業、採石業、砂利採取業	—	0	—	0	—	0	—	0
建設業	708	725	171	193	23	41	855	877
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—	—	—	—	—
情報通信業	42	42	0	0	3	3	39	39
運輸業、郵便業	705	705	217	217	44	44	878	878
卸・小売業	4,136	4,139	459	463	179	181	4,416	4,421
金融・保険業	172	172	—	—	1	1	171	171
不動産業、物品賃貸業	1,097	1,103	477	484	270	276	1,304	1,310
各種サービス業	3,369	3,376	973	980	898	905	3,443	3,450
地方公共団体	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	1,301	1,678	251	269	183	235	1,369	1,712
業種別合計	16,228	16,642	3,048	3,110	3,287	3,376	15,988	16,376

(注) 1. 一般貸倒引当金について、地域別、業種別の区分ごとの算定を行っておりませんので、本項目については個別貸倒引当金のみを対象にしております。
2. クレジットカード債権に係る個別貸倒引当金は、地域別の「国内」、業種別の「その他」に含めております。

3 業種別の貸出金償却の額

(単位：百万円)

	貸出金償却			
	2017年度中間期		2018年度中間期	
	単体	連結	単体	連結
製造業	—	—	—	0
農業、林業	—	—	—	—
漁業	—	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	—	—
建設業	—	0	—	0
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—	—
情報通信業	—	—	—	—
運輸業、郵便業	—	—	—	0
卸・小売業	—	0	—	0
金融・保険業	—	—	—	0
不動産業、物品賃貸業	—	—	—	0
各種サービス業	—	0	—	0
地方公共団体	—	—	—	—
その他	—	3	—	2
業種別合計	—	3	—	3

4 標準的手法が適用されるエクスポージャーについて、リスク・ウェイトの区分ごとの信用リスク削減手法の効果を勘案した後の残高並びに1250%のリスク・ウェイトが適用されるエクスポージャーの額

(単位：百万円)

	エクスポージャーの額							
	2017年度中間期				2018年度中間期			
	単体		連結		単体		連結	
	格付有り	格付無し	格付有り	格付無し	格付有り	格付無し	格付有り	格付無し
0%	—	0	—	17	—	0	—	0
10%	—	—	—	—	—	—	—	—
20%	—	—	—	2,571	—	—	—	2,859
35%	—	—	—	—	—	—	—	—
50%	—	—	—	—	—	—	—	—
75%	—	—	—	—	—	—	—	—
100%	—	10,585	—	16,342	—	10,976	—	17,075
150%	—	126	—	476	—	119	—	486
250%	—	—	—	—	—	—	—	—
350%	—	—	—	—	—	—	—	—
1250%	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	—	10,711	—	19,407	—	11,096	—	20,421

- (注) 1. 格付は、原債務者に付与されている格付のリスク・ウェイトにより区分しております。
 2. 格付は、適格格付機関が付与しているものに限定しております。
 3. 地方公共団体、政府関係機関、金融機関については、所在する国の格付のリスク・ウェイトにより区分しております。
 4. 円建ての日本国向けエクスポージャー等の「外部格付によらずリスク・ウェイトが定められているエクスポージャー」については「格付無し」に区分しております。
 5. その他は、ローン・パーティシパーションなどの資産です。
 6. オフ・バランス取引は、カレント・エクスポージャーの額を記載しております。

5 内部格付手法が適用されるエクスポージャーのうち、スロッシング・クライテリアに割り当てられた特定貸付債権及びマーケット・ベース方式の簡易手法が適用される株式等エクスポージャーについて、リスク・ウェイトの区分ごとの残高

■ スロッシング・クライテリアに割り当てられた特定貸付債権におけるリスク・ウェイトの区分ごとの残高

(単位：百万円)

	スロッシング・クライテリア	残存期間	リスク・ウェイト区分		エクスポージャーの額	
			期待損失額相当	信用リスク・アセット	2017年度中間期	2018年度中間期
プロジェクト・ファイナンス オブジェクト・ファイナンス コモディティ・ファイナンス 事業用不動産向け貸付	優	2年半未満	0%	50%	69	541
		2年半以上	5%	70%	11,194	10,738
	良	2年半未満	5%	70%	—	—
		2年半以上	10%	90%	2,641	3,212
	可	—	35%	115%	20,776	19,169
	弱い	—	100%	250%	528	5,677
デフォルト	—	625%	0%	384	365	
ボラティリティの高い 事業用不動産向け貸付	優	2年半未満	5%	70%	—	400
		2年半以上	5%	95%	1,800	1,600
	良	2年半未満	5%	95%	—	—
		2年半以上	5%	120%	—	—
	可	—	35%	140%	—	—
	弱い	—	100%	250%	64	—
デフォルト	—	625%	0%	—	—	
合計					37,460	41,704

- (注) 1. 「スロッシング・クライテリア」とは、特定貸付債権について自己資本比率告示第153条第4項及び第6項に規定された、リスク・ウェイトの基準となる5つの信用ランク区分です。
 2. 本項目につきましては、単体と連結グループが同じ計数です。

自己資本の充実等の状況 定量的開示事項（連結・単体）

■ マーケット・ベース方式の簡易手法が適用される株式等エクスポージャーにおけるリスク・ウェイトの区分ごとの残高

(単位：百万円)

	リスク・ウェイト	エクスポージャーの額			
		2017年度中間期		2018年度中間期	
		単体	連結	単体	連結
上場している株式等エクスポージャー	300%	36,153	36,270	44,862	44,990
上記以外	400%	9,229	9,387	9,695	9,831
合計		45,383	45,658	54,557	54,821

(注) マーケット・ベース方式の簡易手法とは、上場株式について300%、非上場株式について400%のリスク・ウェイトを適用する方式です。

6 内部格付手法が適用されるポートフォリオについての事項

■ 債務者格付ごとのパラメータの推計値及びリスク・ウェイト

① 事業法人向けエクスポージャー

○ 単体

(単位：百万円)

債務者格付	債務者区分	デフォルト区分	2017年度中間期				
			PDの推計値	LGDの推計値の加重平均値	リスク・ウェイトの加重平均値	EADの推計値	
						オン・バランス	オフ・バランス
1	正常先	非デフォルト	0.03%	45.66%	18.44%	85,269	689
2			0.04%	45.67%	24.52%	260,039	6,828
3			0.09%	24.76%	17.16%	338,637	295,247
4			0.30%	44.08%	56.31%	257,161	4,821
5			0.46%	44.20%	70.03%	157,712	2,121
6			1.08%	44.19%	103.62%	402,131	6,238
7	要注意先	非デフォルト	2.36%	43.71%	113.12%	107,178	1,791
8			6.15%	45.17%	154.54%	36,888	611
9			14.50%	44.71%	208.84%	28,717	83
10			要管理先	100.00%	44.22%		13,677
11	破綻懸念先	デフォルト	100.00%	44.49%		17,306	650
12	実質破綻先	100.00%	44.71%		6,620	25	
13	破綻先	100.00%	44.79%		1,752	—	
合計			2.74%	38.38%	54.82%	1,713,094	319,110

(単位：百万円)

債務者格付	債務者区分	デフォルト区分	2018年度中間期				
			PDの推計値	LGDの推計値の加重平均値	リスク・ウェイトの加重平均値	EADの推計値	
						オン・バランス	オフ・バランス
1	正常先	非デフォルト	0.03%	45.70%	19.10%	79,610	1,502
2			0.03%	45.79%	19.70%	259,257	5,523
3			0.07%	28.20%	16.93%	336,536	214,010
4			0.29%	44.17%	57.06%	306,767	5,614
5			0.46%	44.19%	70.00%	176,921	4,358
6			1.06%	44.22%	102.35%	439,864	5,768
7	要注意先	非デフォルト	2.35%	44.12%	114.92%	112,863	2,614
8			6.07%	44.08%	148.39%	34,525	295
9			13.98%	45.08%	211.57%	38,312	217
10			要管理先	100.00%	44.20%		15,888
11	破綻懸念先	デフォルト	100.00%	43.81%		13,801	242
12	実質破綻先	100.00%	45.66%		6,890	35	
13	破綻先	100.00%	44.16%		1,124	—	
合計			2.67%	40.20%	57.60%	1,822,363	240,182

○ 連結

(単位：百万円)

債務者格付	債務者区分	デフォルト区分	2017年度中間期				
			PDの推計値	LGDの推計値の加重平均値	リスク・ウェイトの加重平均値	EADの推計値	
						オン・バランス	オフ・バランス
1	正常先	非デフォルト	0.03%	45.66%	18.44%	85,269	689
2			0.04%	45.67%	24.52%	260,047	6,828
3			0.09%	24.84%	17.20%	341,020	295,247
4			0.30%	44.08%	56.26%	257,793	4,821
5			0.46%	44.21%	70.01%	158,202	2,121
6			1.08%	44.15%	101.62%	381,949	6,238
7	要注意先	非デフォルト	2.36%	43.72%	113.10%	108,008	1,791
8			6.15%	45.17%	154.73%	38,090	611
9			14.50%	44.71%	208.72%	28,962	83
10	要管理先	デフォルト	100.00%	44.22%		13,683	—
11	破綻懸念先		100.00%	44.50%		17,593	650
12	実質破綻先		100.00%	44.71%		6,644	25
13	破綻先		100.00%	44.79%		1,752	—
合計			2.77%	38.33%	54.00%	1,699,017	319,110

(単位：百万円)

債務者格付	債務者区分	デフォルト区分	2018年度中間期				
			PDの推計値	LGDの推計値の加重平均値	リスク・ウェイトの加重平均値	EADの推計値	
						オン・バランス	オフ・バランス
1	正常先	非デフォルト	0.03%	45.70%	19.10%	79,610	1,502
2			0.03%	45.79%	19.70%	259,270	5,523
3			0.07%	28.25%	16.93%	338,091	214,010
4			0.29%	44.17%	57.05%	307,692	5,614
5			0.46%	44.19%	69.96%	177,779	4,358
6			1.06%	44.18%	100.86%	417,152	5,768
7	要注意先	非デフォルト	2.35%	44.12%	114.90%	113,824	2,614
8			6.07%	44.11%	148.82%	35,792	295
9			13.98%	45.08%	211.50%	38,613	217
10	要管理先	デフォルト	100.00%	44.21%		16,026	—
11	破綻懸念先		100.00%	43.82%		13,908	242
12	実質破綻先		100.00%	45.66%		6,910	35
13	破綻先		100.00%	44.25%		1,256	—
合計			2.71%	40.17%	56.86%	1,805,930	240,182

自己資本の充実等の状況 定量的開示事項（連結・単体）

② ソブリン向けエクスポージャー

○ 単体

(単位：百万円)

債務者 格付	債務者区分	デフォルト 区分	2017年度中間期				
			PDの推計値	LGDの推計値の 加重平均値	リスク・ウェイト の加重平均値	EADの推計値	
						オン・バランス	オフ・バランス
1	正常先	非デフォルト	0.00%	45.00%	1.09%	2,381,495	596,336
2			—	—	—	—	—
3			0.09%	45.00%	47.63%	2,978	—
4			—	—	—	—	—
5			0.46%	45.00%	52.82%	0	—
6			1.08%	45.00%	80.29%	9	—
7	要注意先	非デフォルト	—	—	—	—	—
8			6.15%	45.00%	164.14%	1,294	—
9			14.50%	45.00%	261.32%	31	—
10	要管理先	デフォルト	—	—	—	—	—
11	破綻懸念先		—	—	—	—	—
12	実質破綻先		—	—	—	—	—
13	破綻先		—	—	—	—	—
合 計			0.00%	45.00%	1.21%	2,385,809	596,336

(単位：百万円)

債務者 格付	債務者区分	デフォルト 区分	2018年度中間期				
			PDの推計値	LGDの推計値の 加重平均値	リスク・ウェイト の加重平均値	EADの推計値	
						オン・バランス	オフ・バランス
1	正常先	非デフォルト	0.00%	45.00%	1.20%	2,057,070	558,464
2			—	—	—	—	—
3			0.07%	45.00%	42.12%	9,359	—
4			—	—	—	—	—
5			—	—	—	—	—
6			1.06%	45.00%	79.65%	9	—
7	要注意先	非デフォルト	2.35%	45.00%	107.26%	0	—
8			6.07%	45.00%	157.98%	808	—
9			—	—	—	—	—
10	要管理先	デフォルト	—	—	—	—	—
11	破綻懸念先		—	—	—	—	—
12	実質破綻先		—	—	—	—	—
13	破綻先		—	—	—	—	—
合 計			0.00%	45.00%	1.39%	2,067,248	558,464

○ 連結

(単位：百万円)

債務者 格付	債務者区分	デフォルト 区分	2017年度中間期				
			PDの推計値	LGDの推計値の 加重平均値	リスク・ウェイト の加重平均値	EADの推計値	
						オン・バランス	オフ・バランス
1	正常先	非デフォルト	0.00%	45.00%	1.09%	2,382,080	596,336
2			—	—	—	—	—
3			0.09%	45.00%	47.63%	2,978	—
4			—	—	—	—	—
5			0.46%	45.00%	52.82%	0	—
6			1.08%	45.00%	80.29%	9	—
7	要注意先	非デフォルト	—	—	—	—	—
8			6.15%	45.00%	164.14%	1,294	—
9			14.50%	45.00%	261.32%	31	—
10	要管理先	デフォルト	—	—	—	—	—
11	破綻懸念先		—	—	—	—	—
12	実質破綻先		—	—	—	—	—
13	破綻先		—	—	—	—	—
合 計			0.00%	45.00%	1.21%	2,386,394	596,336

(単位：百万円)

債務者 格付	債務者区分	デフォルト 区分	2018年度中間期				
			PDの推計値	LGDの推計値の 加重平均値	リスク・ウェイト の加重平均値	EADの推計値	
						オン・バランス	オフ・バランス
1	正常先	非デフォルト	0.00%	45.00%	1.20%	2,057,594	558,464
2			—	—	—	—	—
3			0.07%	45.00%	42.12%	9,359	—
4			—	—	—	—	—
5			—	—	—	—	—
6			1.06%	45.00%	79.65%	9	—
7	要注意先	非デフォルト	2.35%	45.00%	107.26%	0	—
8			6.07%	45.00%	157.98%	808	—
9			—	—	—	—	—
10	要管理先	デフォルト	—	—	—	—	—
11	破綻懸念先		—	—	—	—	—
12	実質破綻先		—	—	—	—	—
13	破綻先		—	—	—	—	—
合 計			0.00%	45.00%	1.39%	2,067,772	558,464

自己資本の充実等の状況 定量的開示事項（連結・単体）

③ 金融機関等向けエクスポージャー

○ 単体

(単位：百万円)

債務者 格付	債務者区分	デフォルト 区分	2017年度中間期				
			PDの推計値	LGDの推計値の 加重平均値	リスク・ウェイト の加重平均値	EADの推計値	
						オン・バランス	オフ・バランス
1	正常先	非デフォルト	0.03%	6.38%	1.86%	8,313	242,284
2			0.04%	15.72%	8.22%	48,507	113,946
3			0.09%	45.00%	33.50%	2,043	10,061
4			0.30%	45.00%	66.44%	4,938	—
5			—	—	—	—	—
6			1.08%	38.52%	146.41%	4	—
7	要注意先	非デフォルト	—	—	—	—	—
8			—	—	—	—	—
9			—	—	—	—	—
10	要管理先	デフォルト	—	—	—	—	—
11	破綻懸念先		—	—	—	—	—
12	実質破綻先		—	—	—	—	—
13	破綻先		—	—	—	—	—
合 計			0.04%	11.44%	5.89%	63,807	366,292

(単位：百万円)

債務者 格付	債務者区分	デフォルト 区分	2018年度中間期				
			PDの推計値	LGDの推計値の 加重平均値	リスク・ウェイト の加重平均値	EADの推計値	
						オン・バランス	オフ・バランス
1	正常先	非デフォルト	0.03%	13.73%	4.12%	20,864	125,339
2			0.03%	8.89%	3.18%	33,602	226,860
3			0.07%	45.00%	26.94%	3,405	—
4			0.29%	45.00%	49.56%	4,160	—
5			—	—	—	—	—
6			1.06%	45.00%	103.43%	287	10,028
7	要注意先	非デフォルト	—	—	—	—	—
8			—	—	—	—	—
9			—	—	—	—	—
10	要管理先	デフォルト	—	—	—	—	—
11	破綻懸念先		—	—	—	—	—
12	実質破綻先		—	—	—	—	—
13	破綻先		—	—	—	—	—
合 計			0.06%	12.07%	6.58%	62,321	362,228

○ 連結

(単位：百万円)

債務者格付	債務者区分	デフォルト区分	2017年度中間期				
			PDの推計値	LGDの推計値の加重平均値	リスク・ウェイトの加重平均値	EADの推計値	
						オン・バランス	オフ・バランス
1	正常先	非デフォルト	0.03%	6.38%	1.86%	8,313	242,284
2			0.04%	15.72%	8.22%	48,507	113,946
3			0.09%	45.00%	33.50%	2,043	10,061
4			0.30%	45.00%	66.44%	4,938	—
5			—	—	—	—	—
6			1.08%	38.52%	146.41%	4	—
7	要注意先	非デフォルト	2.36%	45.00%	132.61%	0	—
8			—	—	—	—	—
9			—	—	—	—	—
10			要管理先	—	—	—	—
11	破綻懸念先	デフォルト	—	—	—	—	—
12			実質破綻先	—	—	—	—
13			破綻先	—	—	—	—
合計			0.04%	11.44%	5.89%	63,807	366,292

(単位：百万円)

債務者格付	債務者区分	デフォルト区分	2018年度中間期				
			PDの推計値	LGDの推計値の加重平均値	リスク・ウェイトの加重平均値	EADの推計値	
						オン・バランス	オフ・バランス
1	正常先	非デフォルト	0.03%	13.73%	4.12%	20,864	125,339
2			0.03%	8.89%	3.18%	33,602	226,860
3			0.07%	45.00%	26.94%	3,405	—
4			0.29%	45.00%	49.56%	4,160	—
5			—	—	—	—	—
6			1.06%	45.00%	103.43%	287	10,028
7	要注意先	非デフォルト	2.35%	45.00%	132.44%	0	—
8			—	—	—	—	—
9			—	—	—	—	—
10			要管理先	—	—	—	—
11	破綻懸念先	デフォルト	—	—	—	—	—
12			実質破綻先	—	—	—	—
13			破綻先	—	—	—	—
合計			0.06%	12.07%	6.58%	62,321	362,228

自己資本の充実等の状況 定量的開示事項（連結・単体）

④ PD/LGD方式を適用する株式等エクスポージャー

○ 単体

(単位：百万円)

債務者格付	債務者区分	デフォルト区分	2017年度中間期			2018年度中間期		
			PDの推計値	リスク・ウェイトの加重平均値	エクスポージャーの額	PDの推計値	リスク・ウェイトの加重平均値	エクスポージャーの額
1	正常先	非デフォルト	0.03%	109.76%	3,187	0.03%	109.75%	3,411
2			0.04%	109.13%	15,389	0.03%	106.82%	14,806
3			0.09%	111.22%	6,267	0.07%	107.34%	7,235
4			0.30%	170.67%	2,693	0.29%	179.08%	1,448
5			0.46%	202.41%	332	0.46%	192.67%	687
6			1.08%	333.07%	4,022	1.06%	328.81%	4,131
7	要注意先	非デフォルト	2.36%	301.00%	17	2.35%	316.31%	9
8			6.15%	409.59%	149	6.07%	378.76%	89
9			14.50%	485.70%	65	13.98%	518.51%	139
10	要管理先	デフォルト	100.00%		0	100.00%		0
11	破綻懸念先		100.00%		0	100.00%		0
12	実質破綻先		100.00%		0	100.00%		0
13	破綻先		—		—	—		—
合計			0.26%	146.03%	32,124	0.27%	143.69%	31,959

○ 連結

(単位：百万円)

債務者格付	債務者区分	デフォルト区分	2017年度中間期			2018年度中間期		
			PDの推計値	リスク・ウェイトの加重平均値	エクスポージャーの額	PDの推計値	リスク・ウェイトの加重平均値	エクスポージャーの額
1	正常先	非デフォルト	0.03%	109.76%	3,187	0.03%	109.75%	3,411
2			0.04%	109.13%	15,389	0.03%	106.82%	14,806
3			0.09%	111.20%	6,260	0.07%	107.36%	7,077
4			0.30%	170.69%	2,543	0.29%	179.08%	1,448
5			0.46%	202.41%	332	0.46%	192.67%	687
6			1.08%	274.22%	543	1.06%	265.11%	652
7	要注意先	非デフォルト	2.36%	301.00%	17	2.35%	316.31%	9
8			6.15%	409.59%	149	6.07%	378.76%	89
9			14.50%	485.70%	65	13.98%	518.51%	139
10	要管理先	デフォルト	100.00%		0	100.00%		0
11	破綻懸念先		100.00%		0	100.00%		0
12	実質破綻先		100.00%		0	100.00%		0
13	破綻先		—		—	—		—
合計			0.16%	121.94%	28,487	0.18%	119.69%	28,323

- (注) 1. 事業法人向けエクスポージャーには、特定貸付債権及び購入債権は含まれておりません。
 2. 債務者格付1ランクのPD推計値については、国及び地方公共団体向けエクスポージャーを除いて0.03%を下限として適用しております。
 3. パラメータの推計値及びリスク・ウェイトの加重平均値は、信用リスク削減手法を勘案した後の値を使用しております。
 4. リスク・ウェイトの加重平均値は、1.06のスケールリング・ファクターを乗じた後の信用リスク・アセットの額を基に算出しております。
 5. オフ・バランス資産項目のEADの推計値は、CCF（与信換算掛目）を適用した後の値を使用しております。
 6. PD/LGD方式を適用する株式等エクスポージャーには、期待損失額に1250%を乗じて得た額は含まれておりません。

■ リテール・プール区分ごとのパラメータの推計値及びリスク・ウェイト

① 居住用不動産向けエクスポージャー

○ 単体

(単位：百万円)

プール区分	2017年度中間期							
	PDの推計値の加重平均値	LGDの推計値の加重平均値	Eldefaultの推計値の加重平均値	リスク・ウェイトの加重平均値	EADの推計値		コミットメントの未引出額	掛目の推計値の加重平均値
					オン・バランス	オフ・バランス		
非延滞	0.36%	42.14%		23.07%	568,075			
延滞	40.69%	40.42%		238.11%	1,164			
デフォルト	100.00%	39.51%	39.12%	5.16%	6,740			
合計	1.61%	42.11%		23.30%	575,979			

(単位：百万円)

プール区分	2018年度中間期							
	PDの推計値の加重平均値	LGDの推計値の加重平均値	Eldefaultの推計値の加重平均値	リスク・ウェイトの加重平均値	EADの推計値		コミットメントの未引出額	掛目の推計値の加重平均値
					オン・バランス	オフ・バランス		
非延滞	0.34%	40.40%		21.18%	623,343			
延滞	41.71%	39.19%		228.91%	1,139			
デフォルト	100.00%	35.80%	32.82%	39.54%	6,712			
合計	1.47%	40.35%		21.75%	631,195			

○ 連結

(単位：百万円)

プール区分	2017年度中間期							
	PDの推計値の加重平均値	LGDの推計値の加重平均値	Eldefaultの推計値の加重平均値	リスク・ウェイトの加重平均値	EADの推計値		コミットメントの未引出額	掛目の推計値の加重平均値
					オン・バランス	オフ・バランス		
非延滞	0.36%	42.14%		23.07%	568,075			
延滞	40.69%	40.42%		238.11%	1,164			
デフォルト	100.00%	39.49%	39.11%	5.15%	6,747			
合計	1.61%	42.11%		23.30%	575,987			

(単位：百万円)

プール区分	2018年度中間期							
	PDの推計値の加重平均値	LGDの推計値の加重平均値	Eldefaultの推計値の加重平均値	リスク・ウェイトの加重平均値	EADの推計値		コミットメントの未引出額	掛目の推計値の加重平均値
					オン・バランス	オフ・バランス		
非延滞	0.34%	40.40%		21.18%	623,343			
延滞	41.71%	39.19%		228.91%	1,139			
デフォルト	100.00%	35.81%	32.83%	39.57%	6,718			
合計	1.47%	40.35%		21.75%	631,201			

自己資本の充実等の状況 定量的開示事項（連結・単体）

② 適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー

○ 単体

(単位：百万円)

プール区分	2017年度中間期							
	PDの推計値の加重平均値	LGDの推計値の加重平均値	Eldefaultの推計値の加重平均値	リスク・ウェイトの加重平均値	EADの推計値		コミットメントの未引出額	掛目の推計値の加重平均値
					オン・バランス	オフ・バランス		
非延滞	1.33%	70.48%		33.56%	16,483	13,245	32,878	41.86%
延滞	32.51%	69.73%		223.23%	130	5	14	37.08%
デフォルト	100.00%	67.81%	67.81%	0.00%	225	6	17	41.39%
合計	2.23%	70.45%		34.16%	16,839	13,258	32,910	41.85%

(単位：百万円)

プール区分	2018年度中間期							
	PDの推計値の加重平均値	LGDの推計値の加重平均値	Eldefaultの推計値の加重平均値	リスク・ウェイトの加重平均値	EADの推計値		コミットメントの未引出額	掛目の推計値の加重平均値
					オン・バランス	オフ・バランス		
非延滞	1.38%	71.53%		35.38%	17,075	12,928	32,449	40.77%
延滞	31.97%	70.68%		225.65%	143	6	14	42.08%
デフォルト	100.00%	68.69%	68.69%	0.00%	228	6	16	40.29%
合計	2.30%	71.51%		36.05%	17,447	12,941	32,481	40.77%

○ 連結

本項目につきましては、単体と連結グループが同じ計数です。

③ その他リテール向けエクスポージャー（消費性）

○ 単体

(単位：百万円)

プール区分	2017年度中間期							
	PDの推計値の加重平均値	LGDの推計値の加重平均値	Eldefaultの推計値の加重平均値	リスク・ウェイトの加重平均値	EADの推計値		コミットメントの未引出額	掛目の推計値の加重平均値
					オン・バランス	オフ・バランス		
非延滞	0.89%	62.00%		53.66%	83,579	2,965	10,071	29.97%
延滞	39.86%	76.42%		215.31%	270	0	0	29.19%
デフォルト	100.00%	50.30%	50.30%	0.00%	816	0	0	29.19%
合計	1.93%	61.94%		53.65%	84,666	2,966	10,072	29.97%

(単位：百万円)

プール区分	2018年度中間期							
	PDの推計値の加重平均値	LGDの推計値の加重平均値	Eldefaultの推計値の加重平均値	リスク・ウェイトの加重平均値	EADの推計値		コミットメントの未引出額	掛目の推計値の加重平均値
					オン・バランス	オフ・バランス		
非延滞	0.88%	61.64%		53.26%	85,747	2,336	7,900	29.55%
延滞	38.62%	71.99%		202.61%	332	0	0	29.55%
デフォルト	100.00%	52.67%	52.67%	0.00%	796	0	0	29.55%
合計	1.90%	61.60%		53.34%	86,875	2,336	7,900	29.55%

○ 連結

(単位：百万円)

プール区分	2017年度中間期							
	PDの推計値の加重平均値	LGDの推計値の加重平均値	Eldefaultの推計値の加重平均値	リスク・ウェイトの加重平均値	EADの推計値		コミットメントの未引出額	掛目の推計値の加重平均値
					オン・バランス	オフ・バランス		
非延滞	0.89%	62.00%		53.66%	83,579	2,965	10,071	29.97%
延滞	39.86%	76.42%		215.31%	270	0	0	29.19%
デフォルト	100.00%	50.30%	50.30%	0.00%	816	0	0	29.19%
合計	1.93%	61.94%		53.65%	84,666	2,966	10,072	29.97%

(単位：百万円)

プール区分	2018年度中間期							
	PDの推計値の加重平均値	LGDの推計値の加重平均値	Eldefaultの推計値の加重平均値	リスク・ウェイトの加重平均値	EADの推計値		コミットメントの未引出額	掛目の推計値の加重平均値
					オン・バランス	オフ・バランス		
非延滞	0.88%	61.64%		53.26%	85,747	2,336	7,900	29.55%
延滞	38.62%	71.99%		202.61%	332	0	0	29.55%
デフォルト	100.00%	52.67%	52.67%	0.00%	796	0	0	29.55%
合計	1.90%	61.60%		53.34%	86,875	2,336	7,900	29.55%

自己資本の充実等の状況 定量的開示事項（連結・単体）

④ その他リテール向けエクスポージャー（事業性）

○ 単体

（単位：百万円）

プール区分	2017年度中間期							
	PDの推計値の加重平均値	LGDの推計値の加重平均値	Eldefaultの推計値の加重平均値	リスク・ウェイトの加重平均値	EADの推計値		コミットメントの未引出額	掛目の推計値の加重平均値
					オン・バランス	オフ・バランス		
非延滞	1.51%	50.63%		52.34%	20,544	927	3,663	19.52%
延滞	26.34%	74.13%		193.65%	1	0	0	19.52%
デフォルト	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	1.51%	50.63%		52.35%	20,545	927	3,663	19.52%

（単位：百万円）

プール区分	2018年度中間期							
	PDの推計値の加重平均値	LGDの推計値の加重平均値	Eldefaultの推計値の加重平均値	リスク・ウェイトの加重平均値	EADの推計値		コミットメントの未引出額	掛目の推計値の加重平均値
					オン・バランス	オフ・バランス		
非延滞	1.43%	49.33%		50.10%	20,499	863	3,711	19.16%
延滞	25.08%	47.54%		122.23%	38	—	—	—
デフォルト	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	1.47%	49.32%		50.23%	20,537	863	3,711	19.16%

○ 連結

（単位：百万円）

プール区分	2017年度中間期							
	PDの推計値の加重平均値	LGDの推計値の加重平均値	Eldefaultの推計値の加重平均値	リスク・ウェイトの加重平均値	EADの推計値		コミットメントの未引出額	掛目の推計値の加重平均値
					オン・バランス	オフ・バランス		
非延滞	1.49%	50.33%		51.86%	21,113	927	3,663	19.52%
延滞	26.34%	74.13%		193.65%	1	0	0	19.52%
デフォルト	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	1.49%	50.34%		51.87%	21,114	927	3,663	19.52%

（単位：百万円）

プール区分	2018年度中間期							
	PDの推計値の加重平均値	LGDの推計値の加重平均値	Eldefaultの推計値の加重平均値	リスク・ウェイトの加重平均値	EADの推計値		コミットメントの未引出額	掛目の推計値の加重平均値
					オン・バランス	オフ・バランス		
非延滞	1.41%	49.05%		49.64%	21,025	863	3,711	19.16%
延滞	25.08%	47.54%		122.23%	38	—	—	—
デフォルト	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	1.45%	49.05%		49.77%	21,063	863	3,711	19.16%

（注） 1. パラメータの推計値及びリスク・ウェイトの加重平均値は、信用リスク削減手法を勘案した後の値を使用しております。
 2. 「Eldefault」とは、デフォルトしたエクスポージャーにおいて、当該エクスポージャーに生じうる期待損失です。
 3. リスク・ウェイトの加重平均値は、1.06のスケールリング・ファクターを乗じた後の信用リスク・アセットの額を基に算出しております。
 4. オフ・バランス資産項目のEADの推計値は、CCF（与信換算掛目）を適用した後の値を使用しております。

7 内部格付手法を適用するエクスポージャーごとの直前期における損失の実績値及び当該実績値と過去の実績値との対比並びに要因分析

○ 単体

(単位：百万円)

	損失額の実績値		対比
	2017年度中間期	2018年度中間期	
	A	B	C (=B-A)
事業法人向けエクスポージャー	22,630	21,030	△1,599
ソブリン向けエクスポージャー	—	—	—
金融機関等向けエクスポージャー	—	—	—
PD/LGD方式を適用する株式等エクスポージャー	—	—	—
居住用不動産向けエクスポージャー	1,413	1,553	140
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー	185	228	43
その他リテール向けエクスポージャー	94	83	△10
合 計	24,323	22,896	△1,427

○ 連結

(単位：百万円)

	損失額の実績値		対比
	2017年度中間期	2018年度中間期	
	A	B	C (=B-A)
事業法人向けエクスポージャー	22,649	21,030	△1,618
ソブリン向けエクスポージャー	—	—	—
金融機関等向けエクスポージャー	—	—	—
PD/LGD方式を適用する株式等エクスポージャー	—	—	—
居住用不動産向けエクスポージャー	1,622	1,662	40
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー	185	228	43
その他リテール向けエクスポージャー	118	93	△25
合 計	24,575	23,015	△1,559

<損失額の実績値の増減要因>

事業法人向けエクスポージャーにおける個別貸倒引当金の減少を主要因として、損失額が減少しました。

(注) 1. 損失額の実績値は、以下を合計した額です。

- ・個別貸倒引当金、要管理先に対する一般貸倒引当金の期末残高。
- ・期中に発生した直接償却額、債権売却損、債権放棄額。

2. PD/LGD方式を適用する株式等エクスポージャーの損失額の実績値には、価格変動リスクの実現のみによる売却損や償却は含めておりません。

8 内部格付手法を適用するエクスポージャーごとの長期にわたる損失額の推計値と実績値との対比

○ 単体

(単位：百万円)

	損失額の推計値	損失額の実績値	対比
	2017年度中間期	2018年度中間期	
	A	B	C (=B-A)
事業法人向けエクスポージャー	25,556	21,030	△4,525
ソブリン向けエクスポージャー	61	—	△61
金融機関等向けエクスポージャー	26	—	△26
PD/LGD方式を適用する株式等エクスポージャー	—	—	—
居住用不動産向けエクスポージャー	3,689	1,553	△2,136
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー	490	228	△261
その他リテール向けエクスポージャー	1,210	83	△1,126
合 計	31,034	22,896	△8,138

自己資本の充実等の状況 定量的開示事項（連結・単体）

○ 連結

（単位：百万円）

	損失額の推計値		損失額の実績値	対比
	2017年度中間期			
	A	B	C (=B-A)	
事業法人向けエクスポージャー	25,689	21,030	△4,659	
ソブリン向けエクスポージャー	61	—	△61	
金融機関等向けエクスポージャー	26	—	△26	
PD/LGD方式を適用する株式等エクスポージャー	—	—	—	
居住用不動産向けエクスポージャー	3,691	1,662	△2,028	
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー	490	228	△261	
その他リテール向けエクスポージャー	1,212	93	△1,118	
合計	31,171	23,015	△8,155	

4. 信用リスク削減手法に関する事項

■ 信用リスク削減手法が適用されたエクスポージャーの額

（単位：百万円）

	2017年度中間期			
	適格金融資産担保	適格資産担保	適格保証	適格クレジット・デリバティブ
標準的手法が適用されるポートフォリオ	—	—	—	—
内部格付手法が適用されるポートフォリオ	605,886	99,713	204,459	—
事業法人向けエクスポージャー	285,084	99,713	93,089	—
ソブリン向けエクスポージャー	—	—	98,204	—
金融機関等向けエクスポージャー	320,802	—	—	—
居住用不動産向けエクスポージャー	—	—	4	—
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー	—	—	—	—
その他リテール向けエクスポージャー	—	—	13,160	—
合計	605,886	99,713	204,459	—

（単位：百万円）

	2018年度中間期			
	適格金融資産担保	適格資産担保	適格保証	適格クレジット・デリバティブ
標準的手法が適用されるポートフォリオ	—	—	—	—
内部格付手法が適用されるポートフォリオ	516,011	104,693	173,056	—
事業法人向けエクスポージャー	205,373	104,693	85,900	—
ソブリン向けエクスポージャー	—	—	75,210	—
金融機関等向けエクスポージャー	310,637	—	—	—
居住用不動産向けエクスポージャー	—	—	3	—
適格リボルビング型リテール向けエクスポージャー	—	—	—	—
その他リテール向けエクスポージャー	—	—	11,941	—
合計	516,011	104,693	173,056	—

- （注）1. 本項目につきましては、単体と連結グループが同じ計数です。
 2. 信用リスク削減手法が適用される前のエクスポージャー区分ごとに記載しております。
 3. 複数の資産を裏付けとする資産（所謂ファンド）については、記載を省略しております。

5. 派生商品取引及び長期決済期間取引の取引相手のリスクに関する事項

1 与信相当額の算出に用いる方式

当行の単体及び連結グループでは、先渡、スワップ、オプションその他の派生商品取引及び長期決済期間取引の与信相当額をカレント・エクスポージャー方式にて算出しております。

2 グロス再構築コストの額（零を下回らないものに限る。）の合計額

○単体

(単位：百万円)

	2017年度中間期	2018年度中間期
グロス再構築コストの合計額	3,011	4,161

○連結

(単位：百万円)

	2017年度中間期	2018年度中間期
グロス再構築コストの合計額	3,029	4,173

(注) 複数の資産を裏付けとする資産（所謂ファンド）については、記載を省略しております。

3 担保による信用リスク削減手法の効果を勘案する前の与信相当額及びグロスの再構築コストの額とグロスのアドオンの額の合計額から当該与信相当額を差し引いた額

○単体

(単位：百万円)

種類及び取引の区分	2017年度中間期		2018年度中間期	
	効果勘案前	効果勘案後	効果勘案前	効果勘案後
派生商品取引の与信相当額	5,995	5,995	7,709	7,709
外国為替関連取引及び金関連取引	5,762	5,762	7,195	7,195
金利関連取引	233	233	514	514
株式関連取引	—	—	—	—
貴金属関連取引（金関連取引を除く。）	—	—	—	—
その他のコモディティ関連取引	—	—	—	—
クレジット・デリバティブ	—	—	—	—
長期決済期間取引	—	—	—	—
合計 (A)	5,995	5,995	7,709	7,709
グロスの再構築コストの額とグロスのアドオンの額の合計額 (B)	5,995		7,709	
差額 (B-A)	—		—	

○連結

(単位：百万円)

種類及び取引の区分	2017年度中間期		2018年度中間期	
	効果勘案前	効果勘案後	効果勘案前	効果勘案後
派生商品取引の与信相当額	5,995	5,995	7,709	7,709
外国為替関連取引及び金関連取引	5,762	5,762	7,195	7,195
金利関連取引	233	233	514	514
株式関連取引	—	—	—	—
貴金属関連取引（金関連取引を除く。）	—	—	—	—
その他のコモディティ関連取引	—	—	—	—
クレジット・デリバティブ	—	—	—	—
長期決済期間取引	17	17	12	12
合計 (A)	6,013	6,013	7,722	7,722
グロスの再構築コストの額とグロスのアドオンの額の合計額 (B)	6,013		7,722	
差額 (B-A)	—		—	

(注) 1. 原契約期間が5営業日以内の外為関連取引の与信相当額は上記記載から除いております。
2. 当行では、派生商品取引の与信相当額の算出にあたって、法的に有効な相対ネットリング契約によるネットリング効果は用いておりません。
3. 複数の資産を裏付けとする資産（所謂ファンド）については、記載を省略しております。

自己資本の充実等の状況 定量的開示事項（連結・単体）

4 担保の種類別の額

2017年度中間期、2018年度中間期のいずれの期の連結・単体とも信用リスク削減に用いた担保はございません。

5 担保による信用リスク削減手法の効果を勘案した後の与信相当額

担保による信用リスク削減の効果をを用いていないため、担保による信用リスク削減手法の効果を勘案した後の額も勘案前と同額になります。

6 与信相当額算出の対象となるクレジット・デリバティブの想定元本額をクレジット・デリバティブの種類別、かつ、プロテクションの購入又は提供の別に区分した額

当行の単体及び連結グループで該当する取引はございません。

(注) 複数の資産を裏付けとする資産（所謂ファンド）については、記載を省略しております。

7 信用リスク削減手法の効果を勘案するために用いているクレジット・デリバティブの想定元本額

当行の単体及び連結グループで該当する取引はございません。

(注) 複数の資産を裏付けとする資産（所謂ファンド）については、記載を省略しております。

6. 連結グループがオリジネーターである証券化エクスポージャーに関する事項

当行の単体及び連結グループで該当する取引はございません。

7. 連結グループが投資家である証券化エクスポージャーに関する事項

1 保有する証券化エクスポージャーの額及び主な原資産の種類別の内訳

(単位：百万円)

	2017年度中間期		2018年度中間期	
	オン・バランス	オフ・バランス	オン・バランス	オフ・バランス
住宅ローン債権	—	—	—	—
事業者向け債権	2,004	—	—	—
合計	2,004	—	—	—

(注) 1. 本項目につきましては、単体と連結グループが同じ計数です。
2. 複数の資産を裏付けとする資産（所謂ファンド）については、記載を省略しております。
3. 再証券化エクスポージャーに該当する資産はございません。

2 保有する証券化エクスポージャーの適切な数のリスク・ウェイトの区分ごとの残高及び所要自己資本の額

(単位：百万円)

	2017年度中間期				2018年度中間期			
	残高		所要自己資本		残高		所要自己資本	
	オン・バランス	オフ・バランス	オン・バランス	オフ・バランス	オン・バランス	オフ・バランス	オン・バランス	オフ・バランス
0%	—	—	—	—	—	—	—	—
7%	—	—	—	—	—	—	—	—
12%	—	—	—	—	—	—	—	—
25%	—	—	—	—	—	—	—	—
35%	2,004	—	59	—	—	—	—	—
100%	—	—	—	—	—	—	—	—
250%	—	—	—	—	—	—	—	—
1250%	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	2,004	—	59	—	—	—	—	—

(注) 1. 本項目につきましては、単体と連結グループが同じ計数です。
2. 複数の資産を裏付けとする資産（所謂ファンド）については、記載を省略しております。
3. 再証券化エクスポージャーに該当する資産はございません。

3 自己資本比率告示第247条第1項の規定により1250%のリスク・ウェイトが適用される証券化エクスポージャーの額及び主な原資産の種類別の内訳

当行の単体及び連結グループで該当する取引はございません。

4 保有する再証券化エクスポージャーに対する信用リスク削減手法の適用の有無及び保証人ごと又は当該保証人に適用されるリスク・ウェイトの区分ごとの内訳

当行の単体及び連結グループが投資家として保有する再証券化エクスポージャーは、2017年度中間期、2018年度中間期ともに対象がございません。

8. 株式等エクスポージャーに関する事項

(単位：百万円)

	2017年度中間期		2018年度中間期	
	単体	連結	単体	連結
貸借対照表計上額	106,188	106,188	119,129	119,129
上場株式等エクスポージャー	93,856	93,856	106,466	106,466
上記以外	12,332	12,332	12,662	12,662
時価	106,188	106,188	119,129	119,129
売却及び償却に伴う損益の額	1,175	1,175	4,047	4,047
貸借対照表で認識され、かつ、損益計算書で認識されない評価損益の額	30,245	30,245	34,586	34,586
貸借対照表及び損益計算書で認識されない評価損益の額	—	—	—	—
株式等エクスポージャーの額	75,943	75,943	84,542	84,542
PD/LGD方式が適用される株式等エクスポージャー	32,124	32,124	31,959	31,959
マーケット・ベース方式の簡易手法が適用される株式等エクスポージャー	43,818	43,818	52,583	52,583
マーケット・ベース方式の内部モデル手法が適用される株式等エクスポージャー	—	—	—	—
リスク・ウェイト1250%を適用するエクスポージャー	—	—	—	—

(注) 1. 株式等エクスポージャーの額について、その他有価証券に該当するものについては、評価益相当額を控除した額を記載しております。
 2. 株式等エクスポージャーの額について、調整項目の額に算入される部分の額は含めておりません。
 3. 複数の資産を裏付けとする資産（所謂ファンド）については、記載を省略しております。

9. 信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャーの額

(単位：百万円)

	エクスポージャーの額			
	2017年度中間期		2018年度中間期	
	単体	連結	単体	連結
ルック・スルー方式	180,892	180,892	356,147	356,147
修正単純過半数方式	12,297	9,939	15,372	12,989
マニフェスト方式	11,144	9,676	9,984	8,556
簡便方式（リスク・ウェイト400%）	—	—	—	—
簡便方式（リスク・ウェイト1250%）	—	—	—	—
合計	204,334	200,508	381,505	377,693

(注) 1. 「ルック・スルー方式」とは、自己資本比率告示第167条第1項の規定に従い、ファンド等の複数のリスク資産について、個々の資産の債務者格付、証券化取引における格付あるいは特定貸付債権格付を基にリスク・ウェイトを計算する方式です。
 2. 「修正単純過半数方式」とは、自己資本比率告示第167条第2項の規定に従い、ファンドの過半数を占める株式等エクスポージャーがある場合に、当該株式等エクスポージャーのリスク・ウェイトをファンドの総額に乗じて信用リスク・アセットの額を算出する方式です。このとき、株式等エクスポージャーのリスク・ウェイトが複数ある場合には、その最も高いものを適用しております。
 3. 「マニフェスト方式」とは、自己資本比率告示第167条第3項の規定に従い、裏付けとなる資産の運用に関する基準により、リスク・ウェイトが最大となる資産構成を想定して、リスク・ウェイトを計算する方式です。
 4. 「簡便方式」とは、自己資本比率告示第167条第5項の規定に従い、裏付けとなる個々の資産のリスク・ウェイトの加重平均が400%を下回る蓋然性が高いことが疎明できる場合にリスク・ウェイト400%として計算し、それ以外の場合にはリスク・ウェイト1250%として計算する方式です。

10. 金利リスクに関して銀行が内部管理上使用した金利ショックに対する損益又は経済的価値の増減額

金利ショックに対する経済的価値の増減額

(単位：百万円)

	2017年度中間期		2018年度中間期	
	コア預金考慮前	コア預金考慮後	コア預金考慮前	コア預金考慮後
VaR	56,272	13,310	39,796	7,381

(注) 1. 信頼水準99%、保有期間60日、観測期間1年
 2. 連結グループには、当行以外に該当がないため、本項目につきましては、単体と連結グループが同じ数値です。

自己資本の充実等の状況 用語解説

【自己資本比率関係】

- **リスク・アセット（信用リスク・アセット）**
リスクを有する資産（貸出金や有価証券など）を、リスクの大きさに応じて掛け目を乗じ、再評価した資産金額。
- **リスク・ウェイト**
信用リスク・アセットを算出するための掛け目。
- **エクスポージャー**
リスクに晒されている資産のことを指しており、具体的には貸出金、外国為替取引、デリバティブ取引などの与信取引と債券、株式などの有価証券取引が該当する。

【信用リスク関係】

- **クレジット・デリバティブ**
特定の企業や債券の信用リスクを売買するオフ・バランス取引。「プロテクションの購入者」が信用リスクの出し手（ヘッジ）となりプレミアム（保険料）を支払い、「プロテクションの提供者」が信用リスクの買い手となり、対価としてプレミアムを受け取る。
- **ローン・パーティシペーション**
金融機関と企業との間のローン契約に係る権利義務はそのままとして、ローン契約中の金利支払請求権と元本返済請求権の分配に投資家が参加する契約。
- **適格格付機関**
自己資本比率規制において、金融機関がリスクを算出するにあたって、用いることができる格付を付与する格付機関のこと。
- **適格金融資産担保**
信用リスク削減手法として用いることができる金融資産担保。
- **法的に有効な相対ネットティング契約の効果**
法的に有効な契約で、担保処分等において一定の条件を満たす取引の場合、複数の債権・債務をネットティング（相殺）した上で信用リスクエクスポージャーを算出することができる。この手法を利用することにより、リスク・アセットの削減効果が得られる。
- **PD（Probability Of Default：デフォルト率）**
債務者が1年間にデフォルト状態に陥る確率。
- **LGD（Loss Given Default：デフォルト時損失率）**
デフォルトしたエクスポージャーのEADに対して、最終的に発生する経済的損失額の割合。
- **EAD（Exposure At Default：デフォルト時エクスポージャー）**
デフォルトした時におけるエクスポージャーの額。

【オペレーショナル・リスク関係】

- **オペレーショナル・リスク**
銀行の業務の過程、役職員の活動若しくはシステムが不適切であること、または外生的事象により損失が発生するリスク。
- **粗利益配分手法**
オペレーショナル・リスクにおけるリスク相当額の算出方法の一つ。
具体的には、1年間の粗利益を8つの業務区分に配分し、一定の掛目（12～18%）を掛けた額を合計し、その合計額の直近3年間の平均値をリスク量とする手法。

【市場リスク関係】

- **カレント・エクスポージャー**
派生商品取引の取引先の倒産時における損失予想額を算出する方式。時価評価により算出した再構築コストと、そのコスト金額の将来変動見込額（アドオン）を合算したもの。
- **再構築コスト**
現在と同等の派生商品取引を再度構築するのに必要なコスト金額。
- **アドオン**
評価時点以降に発生する可能性のある潜在的なリスク。想定元本に残存期間と取引種類に応じて決定されている掛目を乗じて算出する。
- **オリジネーター**
保有する資産を流動化し、資金を調達する者（原資産の所有者）。
- **VaR（Value at Risk（バリュー・アット・リスク））**
将来の特定の期間内（保有期間）に、ある一定の確率（信頼水準）で、相場変動によって生じる可能性のある時価ベースの最大損失額を統計的に求める手法。

【金利リスク関係】

- **コア預金**
明確な金利改定間隔がなく、預金者の要求によって随時払い出される預金のうち、引き出されることなく長期間金融機関に滞留する預金のこと。